

「あいちDX推進プラン2025」 年次レポートの概要

あいちDX推進プラン2025の概要

- 名称 : あいちDX推進プラン2025～デジタルで生まれ変わる愛知～
- 計画期間 : 5年間(2021年度～2025年度) ※2020年12月策定
- 趣旨 : 県におけるICT利活用・DX推進の今後の展開の指針を示す
- 位置付け : 「あいちビジョン2030」(2020年度策定)や「あいち行革プラン2020」(2019年度策定)の取組をICTの利活用により加速させ、DXを推進

○プランの視点・柱と主要取組事項の相関

視点・柱	主要取組事項
① 県行政の効率化・DXの推進 (県民の利便性向上)	1 先進的なICTを取り入れた業務変革
	2 ICT環境のモバイル化
	3 行政手続のデジタル化
② データの活用	4 官・民における積極的データ活用
③ 県域ICT活用支援	5 県全体の情報化の推進
④ デジタル人材育成	6 デジタル人材の育成

主な取組内容(2021年度の実績)

1 先進的なICTを取り入れた業務変革

AI・RPA等のデジタル技術の活用による業務効率化の推進

- ・ RPAの導入
- ・ 会議ペーパーレス化の支援
- ・ 産業廃棄物保管場所の確認にドローンを活用
- ・ 高等学校等就学支援金の事務にてAIチャットボットを導入 等

クラウド・バイ・デフォルト原則を踏まえた情報システムの整備

- ・ 既存システムの庁内クラウド移行を実施 等

情報システムの構築・更新時における技術トレンドへの対応

- ・ 防災情報システムについて、広域連携を行う次世代型に対応する機能追加を実施 等

2 ICT環境のモバイル化

デジタル・ワークスタイルの実現のための環境の整備

- ・ テレワーク環境の整備・拡充
- ・ Web会議環境の整備
- ・ パソコンの利用場所の拡大
- ・ サテライトオフィスの利用拡大 等

情報・知識の共有化

- ・ 全庁にビジネスチャットを導入

3 行政手続のデジタル化

行政手続等のオンライン化

- ・ 行政手続のオンライン化
- ・ あいち電子申請・届出システム及び納入通知書にキャッシュレス決済機能の導入を決定
- ・ 物品の貸出しを管理する「庁内各種予約システム」を構築 等

マイナンバーカードの普及、利活用の推進等

- ・ マイナンバーカードの普及啓発を実施
- ・ マイナンバーカードを愛知県図書館利用カードとして利用開始 等

4 官・民における積極的データ活用

オープンデータ化の推進

- ・ 県保有データの棚卸しを実施
- ・ 国が公開を推奨するデータセットを1項目拡充し12項目を公開

データ分析・活用

- ・ 交通情報を活用した自動車安全技術に関する会議を開催
- ・ 観光振興施策において、EBPMの手法によるデータ分析活用を実施

行政データ連携の推進

- ・ 建設部門が保有する各種データの標準化に向け、統合情報データベースの整備に向けた検討を実施

「あいちDX推進プラン2025」 年次レポートの概要

主な取組内容(2021年度の実績)

5 県全体の情報化の推進

市町村のデジタル化支援

- ・「あいち・AIロボティクス連携共同研究会」における取組支援 等

産業競争力強化のためのデジタル化・DXの促進

- ・あいち産業DX推進コンソーシアムの設立
- ・「STATION Ai」の整備にむけた事業契約を締結
- ・県内企業・団体へ「テレワーク・スクール」の開催、「あいちテレワークサポートセンター」によるアドバイザー派遣 等

ICTの社会実装

- ・自動運転の社会実装推進のための実証実験、あいち自動運転ワンストップセンターによる相談を実施
- ・新しいモビリティサービスの普及促進のため、「MaaS推進会議」を開催。名古屋東部丘陵地域を中心とする地域を対象に実証実験を実施
- ・「5Gアンテナ基地局設置ワンストップ窓口」の運営 等

デジタル格差対策

- ・デジタル・デバインド対策として、高齢者デジタルサポーターを育成登録し、市町村の要請に基づき高齢者向けのスマホ講座へ派遣 等

あらゆる分野へのICTの積極的活用支援

- ・[農林水産]スマート農林技術の開発と普及
- ・[公共工事]i-Constructionの推進のため、ICT活用工事を実施

6 デジタル人材の育成

即戦力としての人材育成(庁内)

- ・愛知県職員デジタル人材育成計画を策定し、集合・動画研修を実施 等

産業人材育成

- ・中小企業における人材育成のため、セミナーや研修会等を実施
- ・高等技術専門学校においてICT分野の訓練を実施
- ・スマート農業技術に関する教育や研修を実施
- ・高校生ロボットシステムインテグレーション競技会トライアル大会の開催
- ・大学対抗ハッカソンの開催
- ・県内の大学や経済団体と連携した長期インターンシップ等を実施
- ・愛知県立大学と連携し「ICTリカレントコンシェルジュ」サービスを試行 等

ICT教育

- ・県立学校の生徒にタブレット端末を導入し活用
- ・私立学校12校にICT機器の補助金を交付
- ・県立学校の生徒がタブレット端末等を活用して学ぶ授業の研究及び教材の開発
- ・愛知体育のページを新設、新体力テスト集計システムを導入
- ・工業高校を工科高校に改称。理工科1校新設、IT工学科4校新設、ロボット工学科1校から7校に拡大 等

県民情報リテラシーの向上

- ・インターネットを介した犯罪等から青少年を守るため講座を開催 等

重点取組事項の状況

県行政のデジタル化・DX推進に係る取組のうち、県行政全般に係る取組で全庁横断的な検討が必要なものを、重点的に検討し取り組む項目として設定

2021年度の重点項目	主な取組実績
行政手続のオンライン化	<ul style="list-style-type: none"> ・「行政手続のオンライン化に係る方針」の決定 ・新たに229件の行政手続についてオンライン化を実施 ・オンライン化を推進するため、条例及び規則を改正
収納事務のキャッシュレス化	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス化の内容(決済手段、導入時期等)を決定
業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内業務を効率化するための情報通信環境を改善 ・現場業務におけるICT機器の活用



2022年度の重点項目
行政手続のオンライン化
収納事務のキャッシュレス化
電子契約の導入(新規)